

プレスリリース

「ごみ減量化を考える市民の集い」を開催します

本市のごみ処理の状況を共有し、家庭でのごみ減量化の契機に

【発表の要旨】

市は、ごみ排出量の削減と循環型社会の形成を目指し、市民のみなさんと一緒にごみ減量化を考える市民の集いを開きます。

市民の集いでは、いわて地域脱炭素推進員で県環境アドバイザーの櫻井則彰氏^{さくらいのりあき}を講師に招き、ごみ減量化やリサイクルを内容とした講演を行うほか、本市のごみ排出量やリサイクルの現状などを説明。参加するみなさんと状況を共有し理解を深めます。

1 主催 市公衆衛生組合連合会・八幡平市

2 開催日時 1月27日（火） 13：30～15：30（予定）

3 会場 市役所多目的ホール棟 大ホール

4 内容

1) 講演 「私たちの暮らしと環境～ごみ問題、温暖化防止を考えよう！～」
講師 いわて地域脱炭素推進員・岩手県環境アドバイザー 櫻井 則彰氏^{さくらいのりあき}

2) 説明 八幡平市のごみの現状とごみ減量に向けた取組について
説明 市職員

5 参加費 無料（事前申し込み不要）

少し説明

本市の一人1日当たり家庭系ごみの排出量は、668^g（5年度）と県内で最も多く、最も少ない北上市の1.7倍となっています。

また、本市のごみのリサイクル率は9.8%（5年度）にとどまり、県内14市中、下から2番目となっています。



昨年の市民の集いの様子

【担当】

市民部市民課環境衛生係

副主幹 古川 弥忍

電話 0195-74-2111（内線 1071）